

極晩抽性で、裂根しにくいトンネル～マルチ栽培向け品種!

(カネコ交配)

ダイコン

はる

たい

けい

春大慶

Radish, Harutaikei Hybrid



カネコ種苗株式会社
TEL. 027(251)1611(代)

極晩抽性で、裂根しにくいトンネル～マルチ栽培向け品種!

はる たい けい
(カネコ交配)
ダイコン 春大慶

Radish, Harutaikei Hybrid

●特 性●

- (1) 根形は総太り型で、肥大のややおとなしい品種です。適作型での根長は34cm程度となります。
- (2) 首部はやや淡めの青首で、肌は滑らかでつやがあり、ひげ根は細いです。
- (3) 肉質緻密で、ス入りは遅く、耐病性(YR、ウイルス、バーティシリウム)に優れます。
- (4) 極晩抽性で、草姿は中間型、草勢はややおとなしいです。
- (5) 作型は冷涼地4～5月まきのマルチべたがけ～マルチ栽培、および中間地・暖地2～3月まきトンネル～マルチべたがけ栽培に適します。

●栽培要点●

- (1) 排水の良い畑が望ましい
作土が深く、排水の良い畑にするために深耕ロータリーやサブソイラーの利用が効果的です。また、有機物の施用や緑肥の作付けなどによる土壌の物理性の改善も重要です。
- (2) 施肥管理
☆窒素施用量 (N成分量) の目安
【春まき】N : 8 ~ 10kg/10a
【晩春～初夏まき】N : 5 ~ 7kg/10a
以上の目安に前作の残肥や土壌の肥沃度を考慮して調整します。リン酸、カリウムは10kg前後/10a施用し、微量元素(ホウ素等)の補給は十分に行います。
- (3) 温度管理
抽苔の予防として、播種後すぐは保温し、後半にかけて温度を下げていくこと

が重要です。

トンネル栽培では極端な高温でなければ初期は保温管理を行います。徐々に換気を強めていき生育中期～後半には頃合いを見てトンネルを除去します。

べたがけ栽培では播種後すぐに不織布等のべたがけを行うことをおすすめします。また、温度の確保のため播種後数日が晴天であるように播種の予定を組むことが望ましいです。

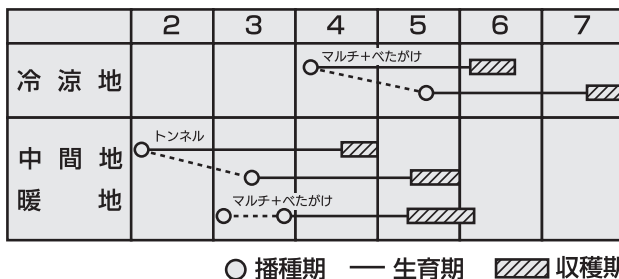
(4) 各種障害への対策

肌の障害(亀裂褐変症等)への対策として登録農薬の処理や圃場の排水性の改良を行います。未熟な有機物は障害の発生を助長する場合がありますので、堆きゅう肥施用や緑肥のすき込みは、最低でも1ヵ月以上前に行うよう注意します。

(5) 病害虫防除

気温が高くなるほど病害虫の発生が多くなるため、注意が必要です。播種時に登録のある粒剤を処理し、キスジノミハムシ等の初期の発生を予防します。また、定期的に殺虫剤、殺菌剤の散布を行い、アブラムシ、コナガ、軟腐病等を防除します。

●栽培作型●



カネコ種苗株式会社

〒371-8503 前橋市古市町1-50-12
TEL. 027(251)1611(代)

一般社団法人
日本種苗協会
登録番号 10-001号

取扱店